



稲穂

小樽市立稲穂小学校
学校だより No.9
令和 4年12月20日
文責 校長 大坂 充

【学校の教育目標】

りこうで
たっしやで
ほがらかな
稲穂の子

稲穂小 WEB



子ども目線で考える

校長 大坂 充

昭和の話ですが、私が中学生の頃の部活といえば、どの部でもランニングや腕立て伏せ、うさぎ跳びなどを準備運動とし、まずは気力と体力を付けることから始めていました。しかし、運動生理学やスポーツ医学などの発達により、体の仕組みやそれを効果的に鍛える方法、さらにメンタル面での研究が進み、今ではトレーニング法やコーチングも大きく変わりました。体のことは、体をもとにして考え、さらにメンタル面も含む指導を行うことが当たり前になりました。

それを教育に当てはめるとどうなるでしょう。教育の目的は、「人格の完成をめざし、平和的な国家及び社会の形成者として、真理と正義を愛し、個人の価値をたっとび、勤労と責任を重んじ、自主的精神にみちた心身ともに健康な国民の育成を期して行わなければならない。」

（教育基本法第1条）とあり、めざすべきは「人格の完成」です。では、誰の人格の完成をめざすのかといえ、それは教育を受ける子どもとなります。小学校が行う教育は、児童の人格の完成をめざし、それ以降に書かれているような国民の育成を期して行わなければならないのです。子どもの人格の完成をめざす営みは、子どものもって生まれた特性や心身の発達はもちろん、環境から生じる影響、さらにそもそもヒトの体や心はどのような仕組みになっていて、どのように成長していくのかといったところを基にしなければなりません。

しかしこれがなかなか難しいのです。意味も分からない論語を暗唱させられていた寺子屋や藩校の時代から、日本の教育はどちらかというと教える側の視点で進められてきました。教科書に書いてあることをかみ砕いて教え、テストで理解度を計る。点数が低ければ、さらに課題を課し、確実に理解するまで指導を繰り返す。一見子どものためにしているようですが、テスト結果の責任を負うのは常に子どもの側です。何度やっても覚えられない子は、「間違っ漢字を明日まで100回ずつ書いてきなさい。」などという不条理な宿題を与えられることもあり、「多くの子どもが繰り返し書くことによって覚えてきたのに、この子は覚えられない。この子はやる気や根性が足りないのだ。」などと、教師側の理論で正当化されてきたのです。

今年度、本校の研究はそこにメスを入れるところから始めました。誰一人取り残さない教育をめざし、全ての子に居場所がある学級づくり、全ての子がわかった、できたを実感できる授業づくりに取り組んでいます。漢字が覚えられない子がいたら、なぜ覚えられないのかをとことん考えます。漢字が覚えられない子はやる気がなかったり怠けたりしているではなく、視覚認知に問題があったり、指先などの運動面に問題があったりと、様々な要因が考えられるのです。その子の特性にしっかりと向き合った上で、その子の困り感に応じた対処法を考えます。今までよりもずっと時間がかかりますし、専門的な知識も必要です。それでも、通級指導教室の先生を講師に研修を重ね、少しずつではありますが成果が現れてきました。まだまだ道半ばではありますが、子ども目線で考える教育を今後も進めていきたいと思ひます。

R4 3つの重点「わかったことや思ったことを伝えることができる」

「自分の体を知り、体力向上や健康に気を付ける」「よりよいものを作り出すために協働できる」

北海道新聞に掲載された作品を紹介します。
(十二月二十一日掲載)
まよなかの こそこそばなし たのしいな
六年 伊藤 直久
初雪で クラスムードが もりあがる
(十二月十一日掲載)

第3回学校運営協議会 ～コミュニティ・スクールの取組～

12月2日(金)18時30分より、生涯学習プラザレピオにて第3回学校運営協議会が行われました。

はじめに校長から学校評価や学力向上の取組、特別支援教育の視点をふまえた学級経営について、2学期の学校運営、今後の教育活動についての説明がありました。続いて担当より安全見守り隊の活動アンケートや「稲穂小安全マップ」の作成について提案がありました。



終わりに各委員より、いじめや

の交通安全について、児童減、学級減の心配、英語力について、学習発表会やスクールカウンセラーについてなど、多くの意見が交わされ

冬休みの生活について

楽しい冬休みになるように、以下の事についてご家庭でもお気をつけください。

○健康管理について

- ・毎日、朝の検温を行うとともに、新型コロナウイルス感染症やインフルエンザなどの予防に努めましょう。

○冬型の交通事故の防止

- ・雪道で遊んだり、道路脇の雪山にのぼったり、道路へのとび出しは絶対にしないようにしましょう。

○生活習慣の確立

- ・勉強、運動、読書などを計画的に取り入れ、3学期に向けて、規則正しい生活リズムを整えましょう。

○ネットやゲームの約束

- ・ネットやゲームをする時間を決め、ご家庭での約束をしっかりと守りましょう。
- ・市内でもSNSによる誹謗中傷からのいじめやグループラインなどによるトラブルが報告されています。学校では個々の状況を把握することはできません。SNSについては保護者の責任にお

冬休みの 学校

今年の冬休みは、
12月24日(土)

から

1月18日(水)

までの

26日間です。

12月29日～1月3日は、年末年始休業で学校は終日閉鎖しています。

それ以外の日は、午前8時から午後5時まででは電話等の連絡を受

今年も1年間、コロナ禍での学校生活が続き、皆様にはいつもの年以上にご支援・ご協力をいただきました。ありがとうございます。

来年はうさぎ年です。コロナも収まり、子どもたちがぴょんぴょん跳ね回ることができる1年になることを心より願っております。

皆様にとって、明年が幸多き1年となりますようお祈り申し上げます。

R4 3つの重点「わかったことや思ったことを伝えることができる」
「自分の体を知り、体力向上や健康に気を付ける」「よりよいものを作り出すために協働できる」